



たんぽぽ組だより 8月号

令和5年 8月20日 ことり保育園 担当：太田

酷暑が続き外に出られない日が多いですが、保育室内でも、元気いっぱいの子ども達。水遊びでは、不安そうだった子も段々と水に慣れ始め、自分から気持ち良さそうにシャワーを浴びる様子も見られます。

保育者が水鉄砲（引いて押すと発射するタイプ）を用意すると、慣れた様子で水を補充してお友だちや保育者に発射する子や、その様子を見て使い方を保育者に尋ね、水掛け合戦に参加する子もいます。子ども達が水の感触や心地良さを感し、安全に水遊びを行なっていけるよう、働き掛けていきます。

さて、先日の夏祭りでは、盆踊りをしたりかき氷を食べたりと、お祭りの雰囲気を楽しみました。

盆踊りでは「やさい音頭」という曲を毎日練習しました。サビの「や～っさ、や～っさ、や～さ～い～♪」の部分では、子ども達も腕を大きく振り上げ、跳ねながら歌って踊って、、、と、本番も大盛り上がりでした。夏祭りが終わった後も、「先生、やさい音頭かけて。」と大人気の曲となりました。

かき氷は夏祭り会場となったホールですみれ組のお友だちと一緒に食べました。イチゴ味とメロン味どちらが良いか選び、一生懸命に氷を口に運ぶ姿が可愛らしく、「冷たい、おいしい。」という声が聞かれたり、べーっと舌を出して「いちごの色になった。」と教えてくれる子もいました。

これからも、季節ならではの行事を楽しめるよう、活動を工夫していきたいです。

